

2 特別会計

土地取得

都市建設部 用地課
TEL 76-1150

1 予算額 24,749千円

2 目的 土地取得会計は、土地開発基金の運用収益に係る歳入歳出のほか、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する事業に係る歳入歳出を経理しています。

3 事業概要

- ・ 土地管理事業
- ・ 土地開発基金積立事業

○土地開発基金の状況（平成23年3月31日現在）

運用状況	土地取得会計	1,748,559,896円
	土地開発公社	2,872,000,000円
運用残額		1,890,578,721円
基金総額		6,511,138,617円



土地管理事業による
用地管理柵の修繕後

国民健康保険事業

健康福祉部 保険年金課
Tel 76-1123

- 1 予算額 13,829,414千円
- 2 目的 市町村の国民健康保険制度は、国保組合、被用者保険及び後期高齢者医療制度の適用者以外の住民を被保険者とし、その疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な給付を行い、社会保障及び住民の保健の向上に寄与することを目的としています。
- 3 効果 国民健康保険の被保険者が、主要財源となる保険税を納めることにより、必要な保険給付を受けることができます。
- 4 事業概要
- 1 保険給付（主なもの）
 - (1) 療養の給付（診察、薬剤又は治療材料の支給、処置、手術その他の治療）
 - (2) 高額療養費（自己負担限度額を超えた場合に支給）
 - (3) 出産育児一時金・葬祭費の支給
 - 2 保健事業
 - (1) 特定健康診査・保健指導、医療費の通知
 - 3 医療費適正化対策
 - (1) 特定健康診査等実施計画（第2期）の策定
 - (2) ジェネリック医薬品利用促進に向けた取り組み



土地区画整理事業

都市建設部 区画整理課
Tel 76-1158

「換地」という手法で宅地の利用増進と公共施設の整備、改善を図る面的整備事業である土地区画整理事業は、昭和31年の東原地区にはじまり、現在までに市施行8地区（約375ha）、組合施行7地区（約83ha）計15地区（約458ha）がすでに施行済みで、現在は、4地区（約247ha）において市施行の土地区画整理事業を施行中です。

1. 小松寺土地区画整理事業(予算額 138,106千円)

事業年度	平成3年度～平成27年度
施行面積	53.5ha
総事業費	9,000,000千円
道路整備率	94.1%

3. 岩崎山前土地区画整理事業(予算額 464,939千円)

事業年度	平成4年度～平成26年度
施行面積	62.2ha
総事業費	13,100,000千円
道路整備率	82.7%

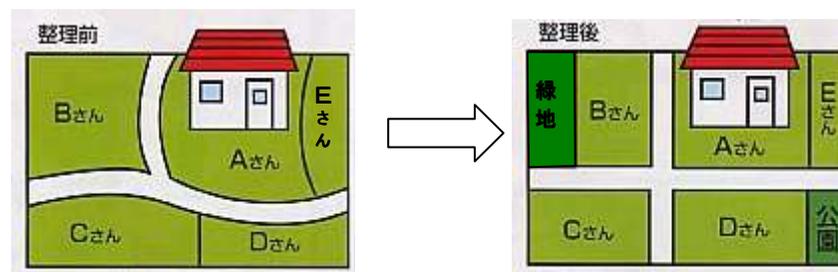
2. 文津土地区画整理事業(予算額 552,990千円)

事業年度	平成10年度～平成33年度
施行面積	37.6ha
総事業費	11,420,000千円
道路整備率	47.6%

4. 小牧南土地区画整理事業(予算額 1,381,256千円)

事業年度	平成6年度～平成31年度
施行面積	94.0ha
総事業費	31,500,000千円
道路整備率	66.2%

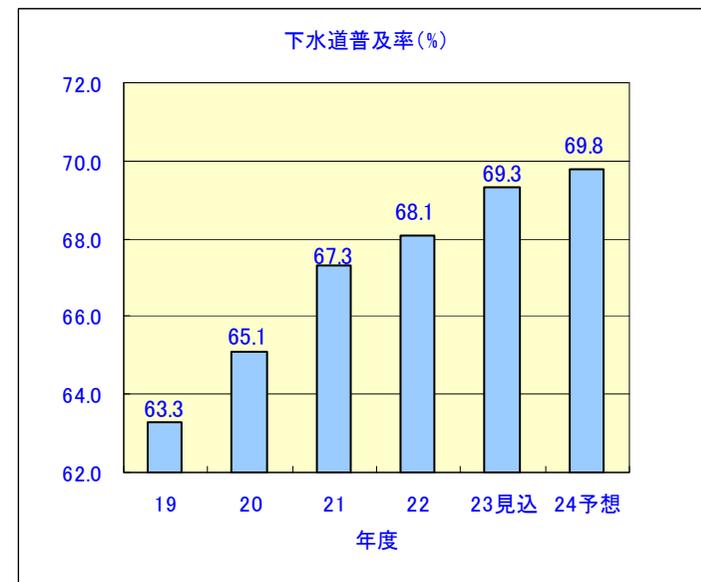
注) 道路整備率 = 地区内道路整備済延長 / 地区内道路整備計画延長 × 100 (平成23年度末見込み)



公共下水道事業

上下水道部 下水道課
Tel 79-1373

- 1 供用開始 昭和62年から一部施設の供用を開始し、以後順次区域拡大
- 2 予算額 3,850,298千円
- 3 目的 市民の生活環境と公共用水域の水質保全の向上を図ります。
- 4 効果 下水道を整備することによりトイレが水洗化され側溝や川に汚水が流入しなくなり悪臭や蚊・ハエの発生を防ぎ、街を清潔にし、市民の生活環境が改善されます。
- 5 事業概要
 - ・ **公共下水道事業(平成24年度供用開始面積：約26ヘクタール)**
市街化区域を中心として、快適で健康的な生活環境の実現及び公共用水域の水質保全のため、処理区域の拡大を進めます。
 - ・ **特定環境保全公共下水道事業(整備地区：池之内地区)**
最終処分場の周辺対策として、市街化調整区域の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全のため、処理区域の拡大を図ります。



105

下水道の役割

● トイレを水洗化

衛生的で快適な水洗トイレが使えるようになり浄化槽は不要になります。



● 街がきれいに

ドブや水たまりがなくなり、ハエや蚊のいない衛生的な街になります。



● 川や海がきれいに

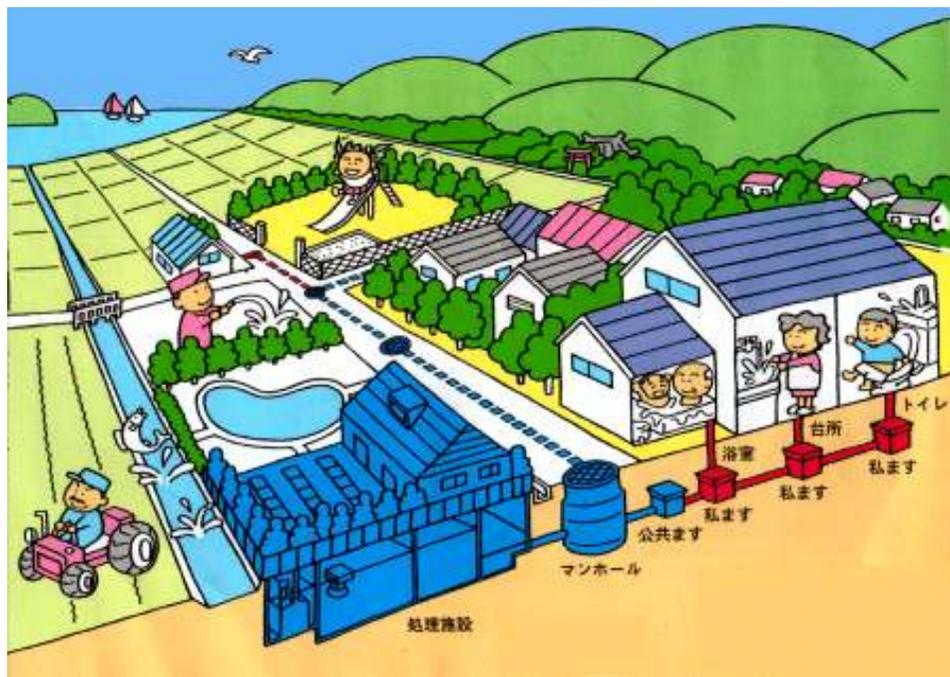
汚れた水を処理場できれいにし川や海へ返します。



農業集落排水事業

上下水道部 下水道課
Tel 79-1373

- 1 事業年度 平成8年度～
- 2 予算額 65,671千円
- 3 目的 大草地区における農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与します。
- 4 効果 生産性の高い農業の実現と高福祉農村社会の環境保全を図ることができます。
- 5 事業概要 処理施設の供用開始（平成16年11月）により、地域住民の積極的な施設接続を促進するとともに、施設の適正な維持管理により良好な水質を確保します。



介護保険事業

健康福祉部 長寿介護課
TEL 76-1197

- 1 事業年度 平成12年度～
- 2 予算額 5,668,134千円
- 3 目的 高齢者の介護を社会全体で連帯して支え合うための制度で、介護を必要とする人の尊厳を保持するとともに、能力を活かしながら自立した生活を続けるための支援ができる社会保障制度として健全な運営をめざします。
- 4 効果 40歳以上のすべての方が介護保険料を納めることにより、介護が必要となった時には要介護（要支援）認定を受けて1割の費用負担で介護サービスを利用することができます。
- 5 事業概要



○給付事業

訪問系サービス（介護、入浴介護、看護、リハビリなど）／通所系サービス（介護、リハビリなど）
短期入所系サービス（療養介護、生活介護）／特定施設入居者生活介護／福祉用具貸与・購入、住宅改修
地域密着型サービス（小規模多機能型居宅介護、認知症対応型通所介護、認知症対応型共同生活介護など）
居宅介護支援・介護予防支援／介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）
介護予防サービス（通所介護、通所リハビリ、訪問介護など）

○地域支援事業

地域包括支援センター機能の充実を図るほか、要支援・要介護になるおそれのある高齢者などを対象とした介護予防事業（運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上など）を行います。

後期高齢者医療

健康福祉部 保険年金課

TEL 76-1128

- 1 事業年度 平成20年度～
- 2 予算額 2,151,790千円
- 3 目的 急速な高齢化に対応しつつ、高齢期における適切な医療の確保を図るため、医療費の適正化の措置を講ずるとともに、高齢者の医療費について国民の共同連帯の理念等に基づく負担制度を設け、国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的としています。
- 4 効果 急速に高齢化が進展し、高齢者の医療費が増大していく中で、被保険者一人ひとりが保険料を負担するとともに、現役世代の負担を明確にする事により安定した保険制度が維持でき、安心して医療を受けることができます。
- 5 事業概要 「後期高齢者医療制度」は、75歳（一定の障がいのある人は65歳）以上の方が加入する独立した医療保険制度です。愛知県においては愛知県後期高齢者医療広域連合が運営しています。被保険者は、国保や健保などの医療保険を脱退し、独自の保険証が一人に1枚交付され、必要な医療を受けることができます。

この特別会計は、小牧市が愛知県後期高齢者医療広域連合へ支払う加入者の保険料や市としての負担金を管理するものです。

○後期高齢者医療広域連合の行う主な事務

1. 被保険者の加入・脱退や保険証の交付
2. 保険料の決定
3. 医療を受けたときの給付

○市が行う主な事務

1. 申請や届け出の受付
2. 保険料の徴収
3. 保険証の引き渡し
4. 制度に関する広報及び窓口相談

